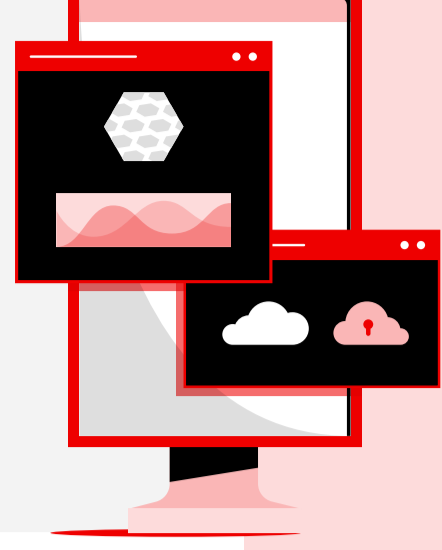


# Red Hat で組織の将来を切り拓く

IT モダナイゼーションの成功は、インフラストラクチャの標準化、自動化、アプリケーションの開発と提供という 3 つの主要な柱によって決まります。

組織がモダナイゼーションのどの段階にあるかにかかわらず、Red Hat はこれらの柱を支え、組織が新たな可能性を開くことができるよう支援します。

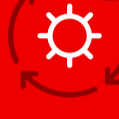


# 573%

Red Hat サブスクリプションのソフトウェアを使用する企業が実現した 3 年間の投資対効果 (ROI)<sup>1</sup>

<sup>1</sup> IDC ホワイトペーパー、Red Hat 後援、「無料の代替製品と比較した Red Hat ソリューションのビジネス価値」、Document #US47607721、2021 年 4 月。

## 一貫したインフラストラクチャ基盤を構築



### 課題

多くの組織はサービスの迅速な提供に苦労していますが、その理由は、プロビジョニングの遅延、ダウンタイム、IT インフラストラクチャ管理の複雑さから生じるセキュリティとコンプライアンスのギャップです。

### Red Hat のサポート内容

Red Hat は、エンタープライズサポート、すぐに使えるセキュリティ機能、そして多くの IT 環境をサポートするために最も重要である柔軟性を提供するオペレーティングシステム (OS) により、標準運用環境 (SOE) に一貫性のあるアジャイルなインフラストラクチャを実装できるよう支援します。

### 成果

SOE を実装すると、次のことが可能になります。

- 一貫性のあるアジャイルなインフラストラクチャを作成
- インフラストラクチャ管理の複雑さを軽減
- サーバーとワークステーションのデプロイメントおよびメンテナンスを自動化
- ワークロードが実行される場所を問わず、一貫して運用

## 包括的な自動化戦略を作成

### 課題

自動化は、複雑な IT アーキテクチャを管理する上で有益なアプローチですが、あまりにも多くの組織がポイント・ソリューションを使用しています。ポイント・ソリューションはコストが増加し、作業が重複し、機能と部門の間に障壁が生じる可能性があります。

### Red Hat のサポート内容

Red Hat は、IT インフラストラクチャ全体にわたる構成、プロビジョニング、ワークフローのオーケストレーション、アプリケーションのデプロイ、およびライフサイクル管理にエージェントレス・テクノロジーと自動化機能を使用するソリューションによって、エンドツーエンドの自動化を容易にします。

### 成果

自動化に対する包括的なアプローチは、組織に次のようなメリットをもたらします。

- 運用コストを削減
- ヒューマンエラーの可能性を低下
- アプリケーションの開発と提供のスピードを向上
- IT スタッフと予算を、よりビジネス価値の高い業務に充てる

## アプリケーションの開発と提供をモダナイズ



### 課題

多くの組織は、一貫した開発者エクスペリエンスを実現すると同時に、顧客の期待がますます高まる市場で競争力を維持するために、アプリケーション開発の速度を上げようと奮闘しています。



### Red Hat のサポート内容

Red Hat は、多くの主要なクラウドプロバイダーが提供しているフルマネージド型のクラウドサービスとして利用可能なアプリケーション・プラットフォームを提供します。このプラットフォームでは、すべてのクラウド間でのエクスペリエンスが統一され、開発者、ライフサイクル、およびアップグレードサポートのエクスペリエンスが一貫しており、課金機能が一元化されています。



### 成果

コンテナ化されたデプロイメントを使用できるアプリケーション・プラットフォームを実装すると、次のことが可能になります。

- 複雑さを軽減し、チームがビジネスの成長に専念できるようにする
- ハイブリッドクラウドの柔軟性を向上させる
- アプリケーションの速度を加速して顧客の期待に応える
- 開発者に一貫したエクスペリエンスを提供

### さらに詳しく

Red Hat がこれら 3 つの主要な IT の柱をどのように支え、組織の革新と成長を支援できるのか、詳細をご覧ください。

[「将来の可能性を切り拓く」eブックを読む](#)